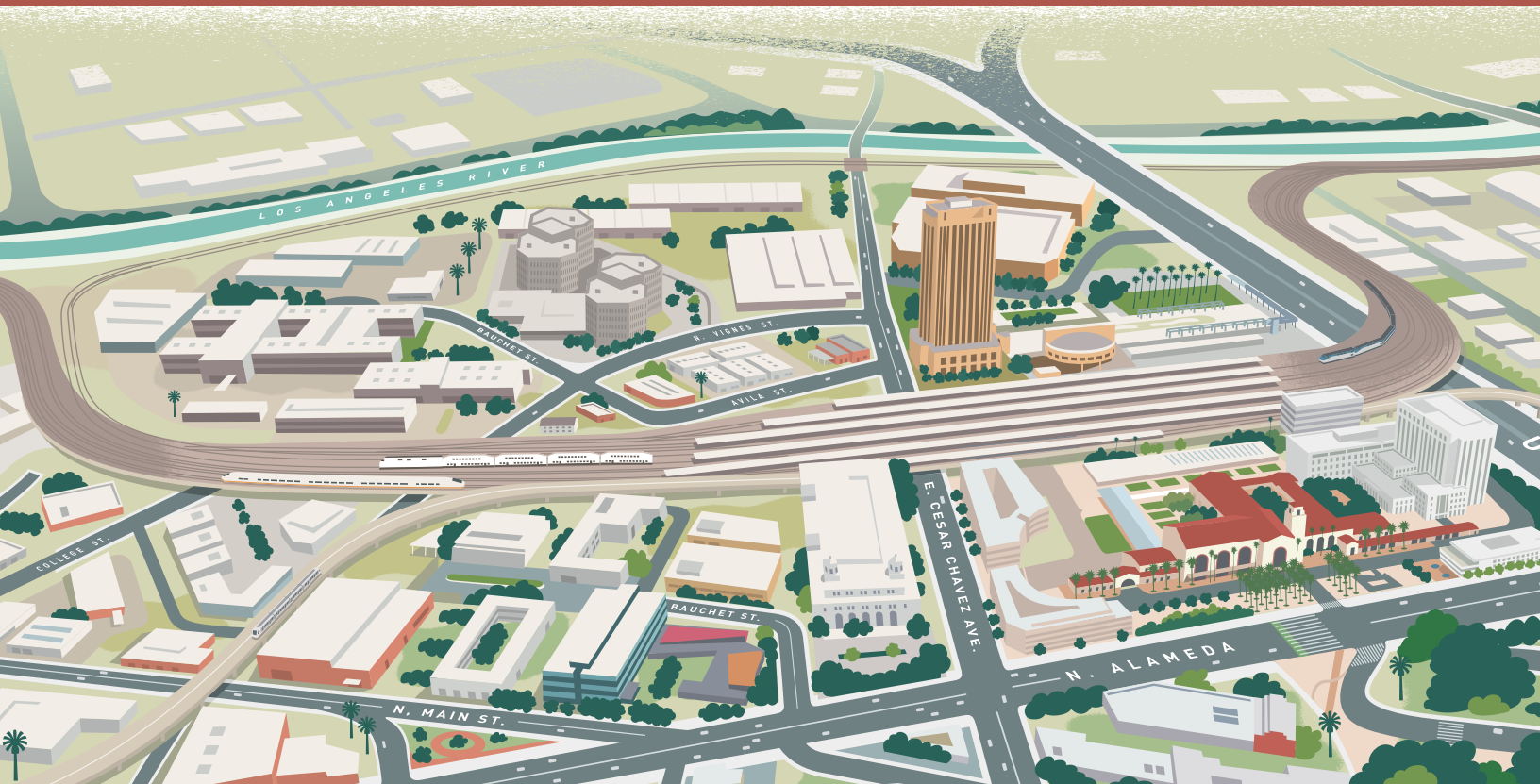


Link Union Station (Link US)

概要 ファクトシート



概念図

LINK UNION STATION (LINK US)

Los Angeles Union Station (LAUS)は南カリフォルニアの主要交通ハブであり、人口2,000万人を超える複数の郡を結んでいます。LAUSは南カリフォルニアの全6つの郡にまたがる通勤用および都市間をつなぐ鉄道であり、シアトル、シカゴ、ニューオーリンズ、そしてそれより遠方への鉄道サービスを提供している、南カリフォルニア最大のマルチモーダルハブです。2040年までに、LAUSを利用する乗客数は、平日毎日約11万人から20万人以上に増加すると予測されています。Link Union Station プロジェクト(Link USプロジェクト)は、地域/都市間鉄道の対応容量を増やし、交通の接続性を向上させ、南カリフォルニア全域の地域/都市間鉄道システムでワンシート乗りを可能にし、LAUSで計画されている高速鉄道(HSR)システムにも対応し、トランジット主体の開発において潜在的な機会を創出するために提案されています。

ロサンゼルス郡都市交通局(Metro)は、LAUSの既存の容量制限対処のため、Link USプロジェクトを提案しています。このプロジェクトは、LAUSの2番線から6番線までの10本のホームを南へ延伸し、US-101高架橋上で最低4本の線路に合流させ、さらに南へ延伸してロサンゼルス川西岸沿いの主線路に接続することで、LAUSをストップエンド線路の駅からランスルー線路の駅に変えるものです。ランスルー線路プロジェクトまたはSCRIPは、計画中のHSRシステムには対応していませんでした。

2016年1月、MetroはSCRIPをLink USプロジェクトと改称し、FRA(当時のNEPA主管庁)と共に、目的と必要性を定義し、CEQAとNEPAプロセスで評価するための合理的な範囲の線路配置代替案と、コンコースのコンセプトを検討するプロセスを開始しました。2016年5月、Metroとカリフォルニア高速鉄道公社(CHSRA)は、Link USプロジェクトの一部として計画されているHSRシステムに対応するため、必要なプロジェクトレベルの環境分析と、予備設計を完了する契約を締結しました。

環境に関するプロセスとプロジェクトの背景

2016年5月、国家環境政策法(NEPA)およびカリフォルニア州環境質法(CEQA)の要件に従い、連邦鉄道管理局(FRA)とMetroメトロは、Link USプロジェクトのための共同環境影響評価書/環境影響報告書(EIS/EIR)を作成する意向通知/準備通知を発行しました。

2018年10月、MetroはCEQAに準拠したスタンドアロンのEIR作成を選択し、連邦主管庁(当時はFRA)とのCEQAプロセスとは分離・独立したNEPAプロセスを継続することにしました。2018年11月、Metro取締役会は、2019年1月公開のためのEIRドラフトの配布に先立ち、CEQA提案プロジェクトの指定を承認しました。EIRドラフトの配布後、MetroはCEQA提案プロジェクトを修正し、2019年6月27日に最終EIRを認証しました。CEQA最終EIRプロジェクトには、Vernon市のBurlington Northern Santa Fe(BNSF)鉄道Malabar Yardの鉄道改良への一時的な影響が含まれていました。

2021年10月、MetroはCEQA Addendum No. 1を最終EIRに承認しました。最終EIRの認証とCEQA Addendumの承認以降、プロジェクトに若干の追加や変更があったため、捕捉EIRの作成が必要となりました。

従って、2023年4月、CHSRAとMetroは、NEPAとCEQAのプロセスを完了させるために、共同でEIS/補足EIRを作成することに合意しました。最終EIS/SEIRは2025年春に完了が見込まれています。

プロジェクトの詳細

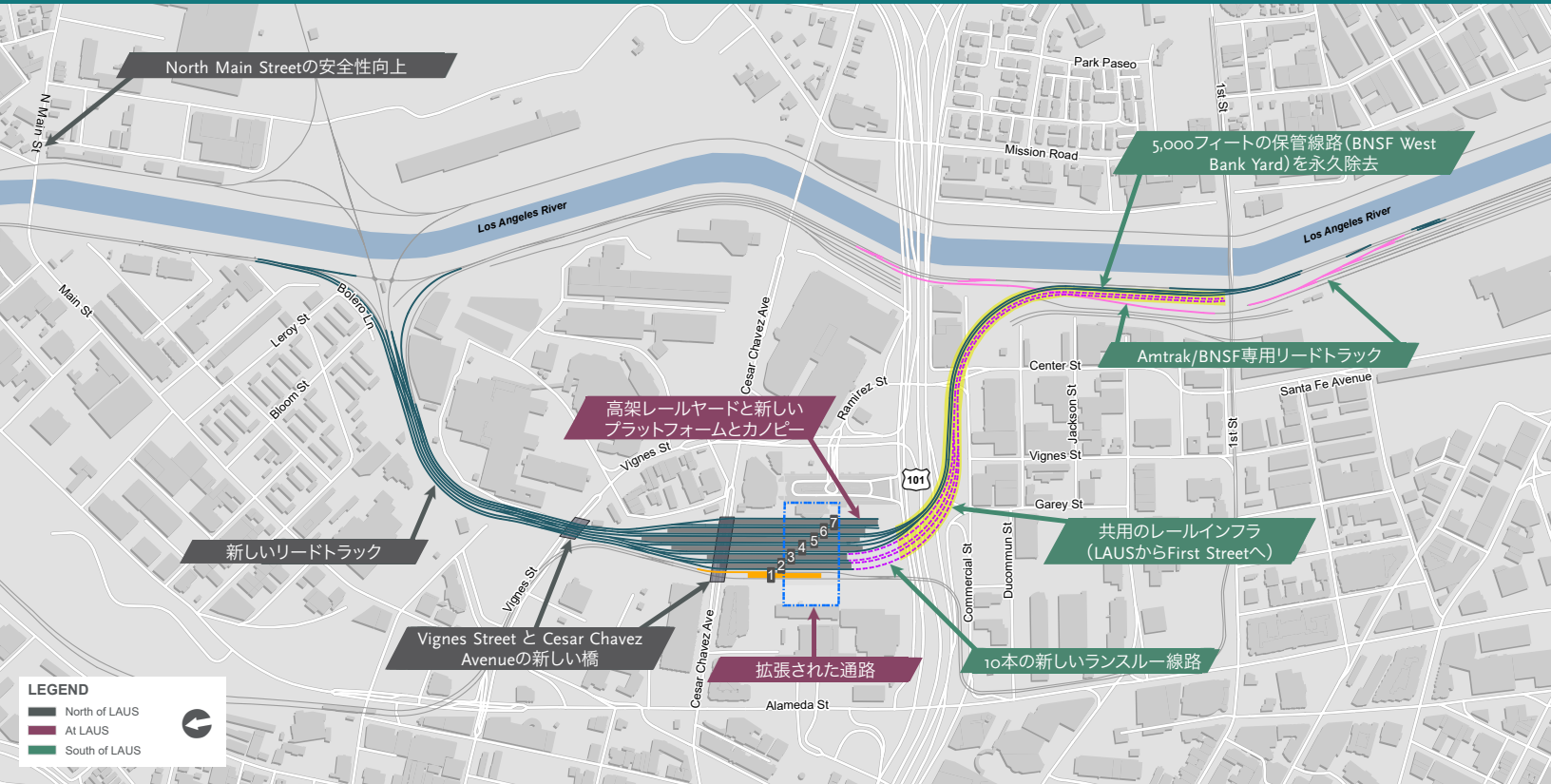
LAUSの北から南における当プロジェクトの主な要素は、以下の通りです：

- > LAUSの北
 - North Main Streetの安全性向上
 - リードトラック6本
 - Vignes StreetとCedar Chavez Avenue橋の取り替え
 - > LAUSにおいて
 - 新しく拡張された通路
 - イースト/ウェストプラザ
 - 7本の新しいプラットフォームとカノピーのついた高架鉄道ヤード
 - > LAUSの南
 - ランスルー線路を10本(6本の線路は地域/都市間/電専用、4本はHSR電専用)
 - LAUSからFirst Streetまでの共用の橋と土手
 - BNSF West Bank Yard
 - > BNSF 貨物列車とAmtrak電車専用のリードトラック
 - > 5,500フィートの保管線路容量の恒久的撤去
- プロジェクト要素の追加詳細は、以下をご参照ください。

LAUSの北

このプロジェクトには、地域/都市間鉄道(Metrolink/Amtrak)およびHSR列車の将来の運行を、共有線路の配置内で強化するための合計6本の新しいリードトラックが含まれます。地域・都市間鉄道とHSR列車は、LAUS

LINK UNION STATION (LINK US)



の北にある2本の西側線路を共有します。Vignes StreetとCesar Chavez Avenueにある既存の鉄道橋も改築されます。このプロジェクトはまた、将来ロサンゼルス市による静粛地帯の実施を容易にするため、Main Streetのat-grade鉄道踏切の安全性改善も含まれます。

William Mead HomesとHilda L. Solis Care First Villageの外周に沿って防音壁を新設することも、騒音の影響を最小限に抑えるために必要です。

LAUSにおいて

このプロジェクトには、高架鉄道操車場と既存の幅28フィートの歩行者通路の拡張が含まれます。高架レールヤードには新たな乗客ホームが建設され、歩行者のための改良(階段、エスカレーター、エレベーター)が施されるので安全性が向上し、米国障害者法(ADA)のアクセスしやすさが改善されます。新しく改良された幅140フィートの拡張通路は機能的に近代化された新しい乗客のための安全設備を備え、乗客定員の大幅な増加に対応します。Amtrakの発券および手荷物お預かりサービスが強化され、新しい荷物ターンテーブルがレールヤード下に集中的に設置されます。その他の特徴は以下の通りです:

- > East/West プラザ(Westプラザにはカノピーを)
- > 小売店用途のトランジット(16万平方フィートまで)
- > オフィス/商業用途(3万400平方フィートまで)

プロジェクトはまた、各プラットフォームに25フィートまで拡張した新しいカノピーも含まれます。既存のバタフライ・カノピーに似ていますが、幅も長さも拡張されるプラットフォームにサイズを合わせます。





LAUSの南

このプロジェクトには、地域都市間鉄道と将来の HSR 通過サービスをサポートするため、LAUS からロサンゼルス川西岸(First Street橋付近)までの共有鉄道インフラに新しい通過線路が含まれます。BNSF West Bank Yardでは、Amtrak列車と BNSF 列車用の専用リードトラックが共通鉄道インフラの導入に伴い、BNSF West Bank Yardの北端(5,500 フィート線路)の貨物鉄道保管線路容量が永久に失われます。BNSF West Bank Yardにおける貨物鉄道保管線路の恒久的な喪失を相殺する緩和案として、CHSRA とMetroは、Vernon市にある BNSF の Malabar Yardにおいて、以下に記述する 2 つの鉄道改良を実施します:

1. At-grade鉄道 49th Streetのat-grade鉄道踏切を閉鎖する(49th Streetの閉鎖);
2. Pacific Boulevard とSeville Avenue 間の46th Streetに沿って1,000フィート線路を新設する(46th Streetコネクター)

予想されるプロジェクトのメリット

市内、都市間&地域輸送の接続が改善される	地域間の接続が向上する	鉄道サービスの対応容量が増加する	電車のアイドリング時間が軽減される	将来の開発
				
HSR; Metrolink, Amtrak, Metro 鉄道; Metroと地方自治体のバスシステム; ライドシェアリング	ワンシートライドで南カリフォルニア内の主要目的地へ移動	将来の需要に対応する	待ち時間の短縮; 電車ごとの燃料節約と排気ガス削減につながる	トランジット主体の開発好機をもたらす

新規雇用の創出	歩行者のアクセスが向上する	乗客体験の向上	US-101とローカルの道路
			
5年間で、年間約4,500職以上の臨時雇用; 200職以上の正規雇用が推定される	新しいエレベーター、エスカレーター、階段によって、アクセスと安全性を強化する	拡張された通路、新しいプラットフォーム、小売/オフィススペース、その他の設備	設計を最新化し、安全性を強化する

Link US CEQAとNEPA のプロセスとマイルストーン

マイルストーンI	マイルストーンII	マイルストーンIII	マイルストーンIV	マイルストーンV
NOI/NOP 30日間の公開スコーピング期間 公開スコーピングミーティング	改訂版NOI 30日間の公開スコーピング期間 公開スコーピングミーティング	EIS/SEIRドラフトを発表 民間意見の聴取期間 公聴会	EIS/SEIR最終版を公開 コメントへの返答	決定記録(ROD)を伴う SEIRの認証

連絡先

プロジェクトの更新やミーティングに関する最新情報は、Link USのウェブサイトをご覧ください: metro.net/linkus

 213.922.2524

 linkunionstation@metro.net

 metro.net/linkus

